

学校名	久喜市立栗橋西小学校
所在地	埼玉県久喜市佐間266-1
電話	0480-52-0215

1 本校の概要

本校は、明治6年に開校し、今年度創立147周年を迎えた。児童数は144名の小規模校である。学区には、古くから居住する方も多く、地域と結び付きが強い学校である。保護者や地域の方の学校教育への関心も高く、協力的である。学校教育目標は「かしこい子」「やさしい子」「たくましい子」であり、「進んで学び、仲間を認め、自分の力を高める児童」の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣を育む取組
- ・ 家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に関わる取組

① 朝の読書タイム

毎週木曜日に業前の20分間を読書の時間として全校で取り組んでいる。低学年は、図書室でボランティアによる「おはなし会」を実施している。

② 読書貯金

年間200冊、5,000ページを目標として読書を推進している。目標達成者は表彰している。また、読書月間には各自で決めた目標冊数の達成者にミニ賞状を出している。また、必読図書(おすすめの本)を各学年10冊ずつ選定している。

③ 図書室以外の本の紹介コーナー

児童昇降口に本を展示している。時期や季節に応じて展示を変えることで、児童が様々なジャンルの本を手にとったり、読書の世界の幅を広げたりできるようにしている。また、SDGsルームには関連する本を集めるなど、図書室以外にも図書のコーナーを設けている。

④ 図書委員会の活動

図書委員会では、毎月毎のクラス貸出冊数ランキングやベストリーダー、人気の本を発表することで、さらなる意欲付けに繋げている。

⑤ 読書月間での取組(6月、10月)

・ 読書ビンゴ

マスの中に書いてあるテーマ(高学年は分類番号)の本を読み、ビンゴがそろったら、図書委員会よりしおりや2冊貸出券をプレゼントしている。楽しみながら進んで読書したり、様々なジャンルの本を手にとったりできるようにしている。

・ 家族読書ウィーク(ノーテレビ・ノーゲームデー)

期間中、家族でノーテレビ・ノーゲームの日を決め、親子で同じ本を読んで感想を交流するなど、家族で読書に親しむ取組である。

・ 図書委員会の発表

児童集会で図書委員による発表を行っている。お薦めの本の劇をしている。

イ 家庭や地域との連携

① 図書ボランティアの協力

工夫ある掲示物の作成や本の整理などをしていただいている。また、朝の読書タイムの他に、各学年で年に2回ずつ図書ボランティアによる、定期的な「おはなし会」を行っていて、子供たちは、毎回とても楽しみにしている。

② 市立図書館との連携

全学年ブックトークを行っている。各学年の学習内容や発達段階に応じた本の選定をしていただき、子供の本への興味・関心を高めている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

読書貯金の表彰や、必読図書、読書ビンゴなどにより、目標をもって読書に取り組む児童が増え、図書室の利用や貸出冊数も増えている。

(2) 課題

あまり読書が好きではない児童に対しても、本のよさや面白さを味わえるように、取組の工夫や、調べ学習での活用の仕方を指導していく。